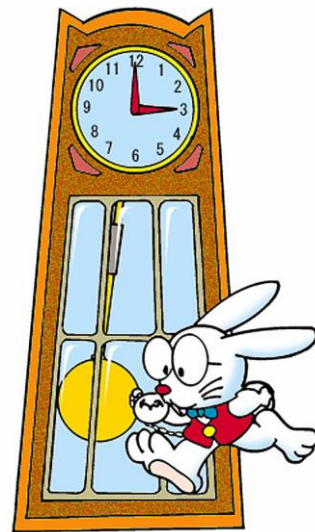


市之川公民館だより

平成 27 年 6 月号
(No.498 号)
発行；市之川公民館
西条市市之川 6678-1
Tel&Fax； 56-3300

6 月 水無月 (みなづき)

日中は暑くなってまいりました。朝夕はまだ冷えますので、ご注意ください。
南の方は、梅雨に入ったとのこと。あまり雨が降りすぎても困りますし、ぜんぜん降らないともっと困ります。ほどほどにしてほしいものです。山にしっかりと水を蓄えて、うちぬきが枯れない程度に降ってくれるといいですね。
今月も、皆様お元気でおすごしてください。



《6月の行事予定》

月	日	行事・時刻・場所
14	日	カラオケ会 10:00～ 集会室
14	日	市道の草刈り
28	日	カラオケ会 10:00～ 集会室

高齢運転者交通安全教室を開催します！



市内で高齢者の交通事故が多発しています。そこで、車を運転される高齢者を対象に、西条ドライビングスクールにて、体験型の交通安全教室を開催します。概ね 65 歳以上の方を対象に、ドライブレコーダーによる運転のチェックを行うことで、自分の運転技能を再確認することができます。この機会に是非ご参加ください。



- 日 程：7月6日（月）
- 時 間：9時～12時（1回目）、13時30分～16時30分（2回目）
- 場 所：西条ドライビングスクール
- 対 象：市内在住のおおむね 65 歳以上の方で、自動車運転免許をお持ちの方
- 定 員：1回 20 人（先着順）
- 申込先：西条市役所危機管理課くらし安全係 TEL0897-52-1284（直通）

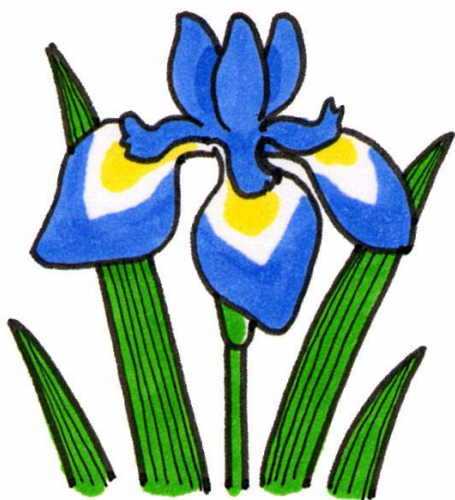
※ 講演会

5月19日（火）、西条郷土博物館において、市之川鉦山や輝安鉦について、2時間、講演を行いました。みなさん大変熱心に聞いてくださり、盛況でした。



文芸欄

- 山菜と 猪の共演 酒の友
- 銅鍋で 猪肉食べて 春走り
- 藤の花 咲き乱れして 杉の木に
- 山の幸 うどのあえもの 友と呑み
- せつこくの 花もあざやか 初夏の風
- お茶つみも むしろ五枚で 我たまげ
- うぐいすの 声もきれいに 山つつじ
- この暑さ 少し早いか 老いし身に
- シヤクヤクも 今に開くと 雨を待つ
- 青々と 緑の若葉 命もゆ
- 五月晴れ 石鎚仰ぎ 鱈焼く
- 新緑や 伊曾乃の杜の すがしさよ



正正正正正正正
館長 館長 知敏 知敏 知敏

※市之川鉦山展の様子

たくさんの方が見に来て
くれています。

これを機会に、少しでも
興味をもってくださると
ありがたいです。



あなたと私

金子みすずの『私と小鳥と鈴と』の詩をよく見てみると、題名と本文の最終行のひとつ前の行にある私の位置が、逆転しているのにお気づきでしょう。

【鈴と、小鳥と、それから私】となっています。

この詩は、学校の授業でもよく取り上げられます。その時、【みんなちがって、みんないい】の部分に焦点を当て、一人一人の違いを大切にするとか、誰もがかけがえない大切な存在であるかを考えさせる授業が多いように思われます。

ところが、私の位置が最後となっている【鈴と、小鳥と、それから私】は、自分の周りにあるすべての物や人と人とのつながりや絆の中にこそ自分があるという考え方ではないでしょうか？

私という存在は、周りのあなたがいてこそその私であることを伝えていると思います。「私とあなた」でなく「あなたと私」という見方になって、初めて【みんなちがって、みんないい】という言葉が成り立つのです。

自分を大切にする、自分の気持ちを自分の言葉で言える、自分に自信がもてる人間になることも重要ですが、周りの人々や社会との共生の中で成り立つことが、必要な要件であることがさらに重要だと思えます。

日頃から、「あなたと私」という見方を認識し、一人一人を大切にしていきたいものです。そして、インフォメーション（双方向の意思疎通）とコラボレーション（ともに知恵を出し合う協働）で、みんなが生きやすく、幸せな生活が送れるよう、知恵を出し合ひましょう。

私と小鳥と鈴と

私が両手をひろげても、
お空はちつとも飛べないが、
飛べる小鳥は私のように、
地面を速くは走れない。

私がかからだをゆすつても、
きれいな音は出ないけど、
あのなる鈴は私のように、
たくさんのはきは知らないよ。

鈴と、小鳥と、それから私、
みんなちがって、みんないい。

西条市人権教育協議会・西条市教育委員会

